

全国の若人千三百人

葛原河原でキャンプファイヤー楽しむ

全国農村青少年技術交換大会

本村の東の支関口、葛原地内の宮川河原で、八月三日、全国の農村青少年代表約千三百人がキャンプファイヤーを楽しみました。

農林省、三重県などが主催で八月一日から四日間、伊勢市で「第六回全国農村青少年技術交換大会」が開かれましたが、第三日目、レクリエーションとして、北海道を先頭に入場しました。



宮川河原で民謡踊りを楽しむ若人ら（葛原で）

ム遊びで楽しみ、午後十時伊勢市の宿舎へ帰って行きまし

<農業委員>

15人無投票で当選 選任の委員も決まる

七月十日、農業者の統一選挙が行なわれ、本村は、委員定数が今回の改選から十六人（改正前二十一）とな

会場は、タバコの火さえも見えないまっ黒やみ。水面に向って各都道府県別に整列、営火長の斎藤三重県農林水産部長がたいまつを高々と掲げてあいさつのと水面を照すファイヤーを背に、お国自慢の民謡やゲー

会場は、タバコの火さえも見えないまっ黒やみ。水面に向って各都道府県別に整列、営火長の斎藤三重県農林水産部長がたいまつを高々と掲げてあいさつのと水面を照すファイヤーを背に、お国自慢の民謡やゲー

山本 英吾(33) 川口 加藤 政美(41) 中之郷 中井 良平(50) 小川 岡野元太郎(49) 小萩 西岡 武蔵(64) 和井野 長谷川多門(41) 南中村

〔選任委員〕
▽農協・農業共済推せんによる委員：六人
中大 文夫(注連指農協)
北村 諒一(中川)

去る六月二十日現在で各世帯の選挙資格の基礎調査を行ないましたが、現在、この調査表により「永久選挙人名簿」の調整を行なっています。

名簿は、八月二十六日から九月九日まで村庁で脱落や誤記がないか選挙人のみなさんに見ていただく「名簿の縦覧」を行ないます。

◆三月二十日以前から引き続き本村に住んでいる人〔名簿の縦覧期間〕
八月二十六日から九月九日まで(毎日午前八時三十分午後五時)
〔名簿の縦覧場所〕
村庁庶務課内選挙管理委

◆九月二十日以前から引き続き本村に住んでいる人〔名簿の縦覧期間〕
八月二十六日から九月九日まで(毎日午前八時三十分午後五時)
〔名簿の縦覧場所〕
村庁庶務課内選挙管理委

◆九月三十日現在で満二十

永久選挙人名簿の縦覧

8月26日～9月9日

三百九十六万円を追加

一般 第二回補正予算

40年度特別会計(国道改良)の決算も認定

(国道改良)母子センター

第2回定例村議会

第二回定例村議会が、八月八日開かれました。提出議案は、昭和四十一年度一般会計第二回補正予算案をはじめ昭和四十年特別会計(国保、県道改良事業、母子健康センター)決算の認定それに条例の改正や、農業委員の推せんなど十七議案で、審議の結果、全議案を原案どおり可決しました。

可決された議案

▼昭和四十一年度村一般会計第二回補正予算案

三百九十六万七千円を追加し予算総額九百二十七万一千円となった。

おもなものは次のとおり。総務費：医師誘致対策として三十万円、大野木区の防犯灯設置補助五万円追加など。民生費：老人福祉対策費として十二万九千円追加

衛生費：村診療所用自動車の購入費八十万円追加

農林水産業費：中川農協への補助金二十五万円、全国農村青少年技術交換大会キャンプファイヤー設置経費十四万円を追加

土木費：村道川南線補修工事費七十万円、中川中学校通学路改修工事用地代等三十五

万五千円、公営住宅(城山団地)水道施設工事費四十万円など追加

教育費：学校給食施設整備費等六十二万円や給食センター車庫建設工事、排水溝工事、食器類購入費として百五十九万二千円などを追加

諸支出金：県道改良事業への繰出金を三百万円減額

▼村税条例の一部を改正する条例案

地方税法の一部改正によるもので、村県民税、固定資産税、軽自動車税の一部が改正されたもの。(詳しくは、六月号地方税法改正の記事をご覧ください)

▼村民健康保険条例の一部を改正する条例案

年度の途中で、社会保険から国保に加入した者は月割で課税し、反対に国保から社会

保険に入る者は月割で減額するもの。このほか、税率が改正される所得割、資産割、被保険者均等割、世帯平等割がすべて引き上げられました。

種別	改正前	改正後
所得割	1/100	1.1/100
資産割	25/100	31/100
被保険者均等割	1人について400円	1人について450円
世帯平等割	1世帯について1,200円	1世帯について1,340円

改正されたおもな理由は、療養給付費(村が医療機関に払う金)が多くなったこと

です。これは、昨年一月から郡下にさきかけて世帯全員七割給付を実施したこと、医療技術の進歩で良い薬が多く使われるようになったことや受診する人が増えたことなどです。

▼村長の証明する証明書に関する条例の一部を改正する

条例案

村長が証明する税に関する証明書のうち、土地、家屋評価証明書や扶養証明書、資産(反別)証明書等を受ける者は、所有者が法定相続人が自署、押印した請求書が必要になった。

また、土地、家屋評価証明書は、所有者が固定資産税を完納していないと交付されません。

▼村消防団員等公務災害補償条例案

消防団員が消防作業等で死亡したり負傷した場合の損害補償をきめたもので、遺族補償、障害補償の障害等級第一級から七級まで年金制度として補償基礎額も引き上げられた

▼村消防団条例の一部を改正する条例案

消防団員の減少で、団員の定数を二六〇名から一五四名とした。また、第五分団が第三分団に統合したため、分団長五名を四名に、副分団長五名を四名としたもの。

▼村報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案

青少年問題協議会の設置に より報酬日額五〇〇円をきめたもの。また、各種委員の旅費を一キ、五円だったのを、実費支給とした。

▼村農業委員会の農地部会構成

農地部会を廃止するもの

農業委員の定数が減ったため、農地部会を廃止するもの

▼村農業委員会の振興部会構成

委員(学識経験者)

上村勇助(注連指) 大野真

資(棚橋) 福井辰雄(大野木)

荻田庄一郎(栗原) 中野国男

(南中村)

▼村道路線変更の認定について

平生地内の村道平生線の改良工事に伴ない延長が約二十ギふえたほか、中員が四ギになった。

祝日ふえる

9月15日

敬老の日など

このほど国民の祝日に関する法律が一部改正され、現行九つの祝日に、建国記念日(政令で定める日)、敬老の日(九月十五日)、および体育の日(十月十日)の三つの祝日が追加されました。

へ 村農業共済組合では、

九月十日ごろから稲の部落損害評価を行ないます

早期栽培の稲や普通栽培

培でいま被害をうけている

稲、それに部落損害評価

のあとで被害をうけた

稲などは、その都度部落

の損害評価員にご連絡く

ださい。

被害の種類 風水害、干害

病虫害、鳥獣害などです。

一之瀬中・堂々の二連勝 各戦コールド勝ち

県中学ソフトボール大会

八月四日、上野市で開かれた三重県中学校ソフトボール大会で、本村の一之瀬中学校女子チームが優勝、二年連続通算三度目の快挙をなしました。

伊勢、度会地区代表として出場した本村の一之瀬チームは、予想どおり圧倒的な強さで他を寄せつけず、第一戦の大成中(伊賀地区)を五回コールドで十対一としりぞけ



優勝旗を手にグラウンドを一周する一之瀬中ナイン

第十九回県中学校ソフトボール大会は、真夏の太陽をいっばいにうけて上野城をバックにした崇広中学校グラウンドに、八月三、四日の両日、県下の予選を通過した十一チームが参加して行なわれました。

一之瀬中の機動力を生かしたゲーム運びで十四対一と一方的な勝利をおさめました。

優勝が決まった一瞬、一塁側に陣どった父兄ら約六十人の応援団から「ワーッ」という歓声があがります。汗と涙でぐしゃぐしゃのナインを拍手で迎えました。

三度も同校を優勝に導いた蔭の立役者真瀬監督は、ただ無言でナインを見守るだけ、その目は、もう来年の大会を目標として輝いているようでした。

「一之瀬中学校メンバー」

- 監督 真瀬 瑞穂(同校教諭)
- 投手 長谷川千佐子(一)
- (主将) 長谷川泰子(二)
- 一 西岡 ふみ(三)
- 二 山下 結子(三)
- 三 西村みき子(三)
- 遊 岡野 文(三)
- 左 奥田 美鈴(三)
- 中 岡野 保子(三)
- 右 菅原 律子(三)
- 捕 西野須和子(三)
- 山下さち子(二)
- 竹田巳保子(二)
- 西村 きよ(二)

真瀬監督談

このたびの栄冠は、生徒たちのたゆまない練習の結晶です。精神力、忍耐刀、チームワーク、技術、すべてが練習の積み重ねです。ご声援いただいた皆さまに関係者の方々に厚お礼申し上げます。

広報板

結核検診を受けましょう

結核検診を次の日程で行ないます。年に一度は必ず結核検診を受けるよう結核予防法で定められています。家族みんなで結核検診を受けましょう。

該当の日に都合の悪い方は、この日程内でしたら、どこでも受けられます。

▶対象者…村内の一般住民

▶料金…無料

- ▶日程 ◆8月17日(9時30分~10時30分)立花(11時~12時)麻加江、(1時~2時)田口、(2時30分~3時30分)注連指◆18日(9時30分~10時)坂井、(10時30分~11時30分)長原、(1時~2時)鮎川、(2時30分~3時30分)立岡◆19日(9時30分~10時30分)平生、(10時50分~11時50分)大久保、(1時~2時)牧戸、(2時30分~3時30分)棚橋◆22日(9時30分~10時)茶屋広、(10時15分~10時45分)当津、(11時~11時30分)田間、(1時~2時)上久具、(2時30分~3時30分)下久具◆23日(9時30分~10時20分)葛原、(10時40分~11時40分)大野木、(1時~2時)川口、(2時30分~3時30分)栗原◆23日(9時30分~10時30分)中之郷、(10時50分~11時50分)日向、(1時~2時)小川、(2時30分~3時30分)駒ヶ野◆24日(9時30分~10時30分)小萩、(11時~11時40分)柳、(1時~1時40分)市場、(2時~3時)和井野◆25日(9時30分~10時30分)南中村、(1時~2時)川上

- ▽会長 鈴木志才(小川)
- ▽副会長 岡野きよ(小萩)
- ▽同 津村文子(平生)
- ▽同 谷口きよ(下久具)
- ▽会計 田辺たま(長原)

母子福祉会役員 きま

八月一日開かれた村母子福祉会総会で次の方々が役員に選ばれました。

- ▽三等 岡村貞夫(棚橋)、
広良松(同)、中村孝(上久具)、
中村徳次(同)、注連指農協(注連指) 玉村哲(田間)、北村晴美(長原)

秋ウンカ多発の恐れ 穂首イモチの防除も

農業メモ

ここの稲の作柄は「やや良」と見込まれていますが、土用に入ってから猛暑つづきで村内一円にウンカがかなり発生している模様です。これまでに発生しているものは夏ウンカと呼ばれる「セジロウンカ」

がほとんどでしたが、これから秋にかけては秋ウンカと呼ばれる「トビイロウンカ」が多く発生します。

ウンカは、水稻の株元に付着して穂の茎の液汁を吸って枯らす害虫で、坪枯れといわ

れるのは、ウンカの群がつづきつぎと株を枯らして行くためです。

防除対策としては、BHC やスミチオンなどを散布することがよく、朝は九時ごろまでに行ない、夕方場合は四時ごろから行なうのが効果的です。(EPNは毒性が強いので注意のこと)

夏ウンカは、畦べりの稲をゆすれば水に落ちてわかりませんが、秋ウンカは、畦べりではわからない場合があります。から、田の中に入ってよく確かめることが必要です。

一方、イモチ病の発生は今のところあまり見られません。が、イモチの気配がなくてもこれからの穂首イモチに備えて水銀粉剤やブラエスM粉剤

鳥羽平悟さんら 23人が優勝

関西茶品評会

このほど岐阜市で開かれた第十九回関西茶品評会で、本村から二十三名が入賞しました。

- ▽一等 鳥羽平悟(平生)、
山北耕作(同)、中西周一(同)
鳥羽斎祐(同)、中村信一郎(棚橋)、中村泰敏(同) 西村寿郎(大野木)、坂本茂行(大久保)
- ▽二等 中西善行(平生)、
中西一郎(同)、井戸本栄司(牧戸)、②製茶組合(上久具) 世古進(鮎川)、中村武司(上久具)、山本清司(大久保)
- 福井孝文(大野木)